

第5回 稲城市住所整理地区市民検討会（矢野口・東長沼・百村京王線以南地区）

実施日：令和4年10月5日（水） 午後7時～午後9時00分

会場：地域振興プラザ商工会会議室

参加数：地区市民検討委員15名（欠席5名）

事務局2名（黒田課長、平林係長）

委：アンケート案の説明欄①の説明は、この内容で良い。

委：説明欄②「住所整理事業とは」に図示されている住所整理の対象外区域について、「対象外区域（ゴルフ場等）」等の注釈を付けた方が良い。

委：説明欄③「南山東部土地区画整理事業と矢野口・東長沼・百村地区について」の下線部、「住所を決定します。」の表現を「住所（町名含む）を決定します。」に修正した方が良い。

委：QRコードとURLのリンク先は、市ホームページの住所整理事業のトップページで良い。

委：記名式アンケート案は、設問の新町名とした場合の範囲等の示し方が、初めて見る人には分かりにくいいため、選択式アンケートを採用する。

委：選択式アンケート案については、もう少し選択肢を絞った方が良い。

委：選択式アンケート案の「①区画整理区域の地番の振直しのみ行う」という対応は、住所整理をしないことになるため、選択肢から除外し、南山東部土地区画整理事業の説明欄に記載してはどうか。

委：選択式アンケート案では、新町名とする場合の選択肢が複数あり、票が分かれることが予想される。③、④、⑤…などと分けるのではなく、③-1、③-2、③-3…とした方が良いのではないかと。

委：回答は無記名としても、どこに住んでいる人がどのような意向か把握したい。ID等を活用し、アンケートを配布した範囲ごとに集計するなど対応できないか。

市：対応できるか、配布業者に確認する。

委：アンケートの説明会は、いつ頃どのように実施する予定か。

市：アンケート実施前に、回答者を対象に実施する予定。

委：検討会において検討し、選択肢を絞り、基本的な案を作ってはどうか。問題となるのは、よみうりランド通りの東側と稲城駅周辺の範囲のため、そこに集中した方がアン

ケートとしても明確になると思う。

委：新町名の範囲案として、西側の境をJR武蔵野南線まで広げる正当な提案理由について、回答いただきたい。

委：第2回検討会で扱った内容であり、理由についても提案者から説明されている。委員としては、皆同じ立場で意見を出し、話し合っている。

委：住所整理基本方針にも、町界を恒久物に設定することが示されている。

委：選択肢の一つとして示されており、最終的には住民が判断する内容である。逆になぜ、その案を示すことに反対なのか。

委：委員はそれぞれの地域等における利益を代表している。検討は合意を得て進めており、内容についても議論されている。

委：実際に、配達等で問題の生じている地域もある。「分かりやすさ」は、住んでいる人にとって重要なこと。合理化を図るためにも住民アンケートを取るべき。